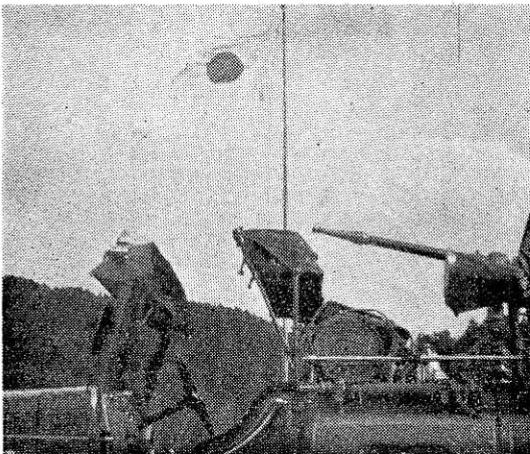


正賀



昭和十三年の新春に当り、身心共に健康で成人の日を迎えた諸君に心からお慶び申上げます。

国運進展の基礎は青年の
修養に俟つ事多し、と私達
の青年時代に贈つた言葉で

祝「成人の日」に寄せて
若人に贈る辭

۲۰۷

堯行
岐阜県加茂郡
東白川村公民館
印 刷 所
今井印刷所

に通ずる言葉である。「人生生れて学ばざれば生れざるに同じ」というが事あるが、人は一生勉強すべきであり、ましてや次代を荷担う責任を持つ修養こそ、国運の進展に及ぼす影響は大にして、今其の感を一層

る。一月十五日は成人の日として國の祝祭日に加え成人に達した若人に、大いなる誇りと自覚を以て社会にスタートする重大意義を持ち前途を祝福する為設定したもので、如何に國が青年年に對し大きな期待をかけて居るかうかがわかる。勿論之はたゞに成人に達したのみでなく国民全部がこの気持になつて、時代に深い認識と自覚を以て進みたいものである。

諸民克く内外の状勢
み奮励協力以て所期の
達成せん事を望む次第
る。

れたのであります。しかで
にこの大きな試練にさえ
く、本日こゝに立派な成人

べきか、勿論青年時代は大いなる理想を持ち夢を描いて其の達成に努力すべきなるも、然し宇宙時代といふのみで、人間社会の事を忘れて徒らに月や火星の事ばかりに想いを寄せて居る事も時によつては楽しみかも



東白川村青年
帰還した諸君が
相の中に県下に
立し、愛國の熱
村造り国造りに
秀なる成績を以
り表彰の名聲を
で、諸君はこの
報ゆる覺悟を持
ならない。

は、じ衷心より感謝を捧げお喜びを申し上げます。今や、宇宙時代といわれ世界は技術と経済のきびしき時代へと進んでいます。しかし、人工衛星が飛ばされ、本年

青年学級の振興に、産業の開発に、文化の向上にと
幾多青年の持つ分野が山積して居るのであるが、この際先づ健康で豊かな教養を身につけ、責任を以て職務に忠実に其の分野に精進せられたいものである。かくとする。

東白川村青年団は終戦後
帰還した諸君が混頓たる世
相の中に県下に率先して設
立し、愛国の熱情に燃えて
村造り国造りに挺身し、優
秀なる成績を以て県知事よ
り表彰の名誉をつかつた團体
で、諸君はこの先輩の勞に
報ゆる覺悟を持たなければ
ならない。

刺たる青年諸君、つせる御旗のなび
新しい年を迎え、日の丸の国旗を中心
愛國の熱情に燃え、怠らず思々精進せ
を切望し年頭の辭

い競争裡にありて一瞬の輪安も許されない時であります。新しい道は常に険險であります。これを切り拓くには、常に強い意志と創意を必要とします。

各位は一層研さん努力し、視野を広め、常に世界の中における日本の姿とそして

知れないが、吾々は時代を認識すると共に理想と現実の調和を図りつゝ地道に進むべきではなかろうか。

東白川村青年団は終戦後帰還した諸君が混頓たる世相の中に県下に率先して設立し、愛國の熱情に燃えて村造り国造りに挺身し、優秀なる成績を以て県知事より表彰の名誉をつかなればならない。

青年学級の振興に、産業の開発に、文化の向上にと幾多青年の持つ分野が山積して居るのであるが、この際先づ健康で豊かな教養を身につけ、責任を以て職務に忠実に其の分野に精進せられたいものである。かく

岐阜県教育長 山本明

幸い希望に満ち、洋々たる前途を持たれる各位に対する、意義ある人生への門出を祝福し、御健斗を祈念して祝詞といたします。

そこ家は富み、平和に村は榮え、國家の繁栄期せらるゝものと信ず。

国在つて我々の存在がある。偉大なる國の国民こそは幸福である。最近愛國心或は愛國精神という事が余り云はれないのは、之を戦争を利用した事に原因するも何處の國の國民も必ず愛國心を有するもので、我々は今思いを新にして平和的愛国心の昂揚に努め健全なる日本国建設を圖らなければならぬ。

清心激刺たる青年諸君、旭光をうつせる御旗のなびきと共に新しい年を迎へ、壯嚴なる日の丸の国旗を中心として愛國の熱情に燃え益々修練怠らず、愈々精進せられん事を切望し年頭の辞とする。

新春を飾る出初式

晴天下神土小校庭で挙行

恒例による本村消防団の

新年出初式が去る九日神土

小学校々庭において挙行さ

れた。

当曰は加茂県事務所長は

かえて、午前十時開会、伊

藤團長指揮のもとに、二百

余名の団員が勇壮なる消防

絵巻を展開した。

なお、この日開会の初頭

なれば、この日開会の初頭

△入退団者

伊藤精治ほか四十二名

者及び入退団者は次の通り

△県知事表彰

安江弘

△郡協会長表彰

今井外吉 安江勇夫 今

井寒郎 安江公平 安江

慎一郎 安江秋夫 桂川祐一

△村長表彰

村雲茂

△第一回関係

本部長 安江寅彦

第一分団長 大坪一夫

第二分団長 安江弘

第三分団長 今井正己

第四分団長 田口賢一

同副桂川祐一

△第二回関係

副団長 安江多策

△第三回関係

監査官 安江寅彦

△第四回関係

監査官 安江寅彦

△第五回関係

監査官 安江寅彦

△第六回関係

監査官 安江寅彦

△第七回関係

監査官 安江寅彦

△第八回関係

監査官 安江寅彦

△第九回関係

監査官 安江寅彦

△第十回関係

監査官 安江寅彦

△第十一回関係

監査官 安江寅彦

△第十二回関係

監査官 安江寅彦

△第十三回関係

監査官 安江寅彦

△第十四回関係

監査官 安江寅彦

△第十五回関係

監査官 安江寅彦

△第十六回関係

監査官 安江寅彦

△第十七回関係

監査官 安江寅彦

△第十八回関係

監査官 安江寅彦

△第十九回関係

監査官 安江寅彦

△第二十回関係

監査官 安江寅彦

△第二十五回関係

監査官 安江寅彦

△第二十六回関係

監査官 安江寅彦

△第二十七回関係

監査官 安江寅彦

△第二十八回関係

監査官 安江寅彦

△第二十九回関係

監査官 安江寅彦

△第三十回関係

監査官 安江寅彦

△第三十五回関係

監査官 安江寅彦

△第三十六回関係

監査官 安江寅彦

△第三十七回関係

監査官 安江寅彦

△第三十八回関係

監査官 安江寅彦

△第三十九回関係

監査官 安江寅彦

△第四十回関係

監査官 安江寅彦

△第四十五回関係

監査官 安江寅彦

△第四十六回関係

監査官 安江寅彦

△第四十七回関係

監査官 安江寅彦

△第四十八回関係

監査官 安江寅彦

△第四十九回関係

監査官 安江寅彦

△第五十回関係

監査官 安江寅彦

△第五十五回関係

監査官 安江寅彦

△第五十六回関係

監査官 安江寅彦

△第五十七回関係

監査官 安江寅彦

△第五十八回関係

監査官 安江寅彦

△第五十九回関係

監査官 安江寅彦

△第六十回関係

監査官 安江寅彦

△第六十五回関係

監査官 安江寅彦

△第六十六回関係

監査官 安江寅彦

△第六十七回関係

監査官 安江寅彦

△第六十八回関係

監査官 安江寅彦

△第六十九回関係

監査官 安江寅彦

△第七十回関係

監査官 安江寅彦

△第七十五回関係

監査官 安江寅彦

△第七十六回関係

監査官 安江寅彦

△第七十七回関係

監査官 安江寅彦

△第七十八回関係

監査官 安江寅彦

△第七十九回関係

監査官 安江寅彦

△第八十回関係

監査官 安江寅彦

△第八十五回関係

監査官 安江寅彦

△第八十六回関係

監査官 安江寅彦

△第八十七回関係

監査官 安江寅彦

△第八十八回関係

監査官 安江寅彦

△第八十九回関係

監査官 安江寅彦

△第九十回関係

監査官 安江寅彦

△第九十五回関係

監査官 安江寅彦

△第九十六回関係

監査官 安江寅彦

△第九十七回関係

監査官 安江寅彦

△第九十八回関係

監査官 安江寅彦

△第九十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百回関係

監査官 安江寅彦

△第一百一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百二十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百三十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百四十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十七回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十八回関係

監査官 安江寅彦

△第一百五十九回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十一回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十二回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十三回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十四回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六五回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十六回関係

監査官 安江寅彦

△第一百六十七回関係